

教師の魅力発信動画 - 小学校編 - 発言概要

ナレーション	<p>小学校の先生を目指しているあなたへ、京都市立学校の先生の魅力を紹介します。</p> <p>今回は京都市立松尾小学校の梅岡真大先生にお話を伺いました。</p>
テロップ	<p>京都市立松尾小学校 梅岡 真大 教諭</p> <p>学校の教員を目指したきっかけは？</p>
梅岡	<p>中学校の時の担任の先生の教える姿を見て、教えるのってすごいな、おもしろそうだなと、ある日ふと思ったのがきっかけです。</p>
テロップ	<p>教師のやりがいとは？</p>
梅岡	<p>一番大きく感じるのは、ある時は子どもたちを導いて、ある時は子どもたちと一緒に考えて、子どもたちと一緒に自分自身も成長していけるところが一番魅力かなと思っています。</p>
テロップ	<p>苦労したことは？</p>
梅岡	<p>採用一年目の時に5年生の担任を持っていたが、経験が浅く、うまくいかず、子どもたちと顔を合わせる自信が持てない時期がありました。まわりの先生方に沢山アドバイスや支えをいただいて、なんとか一年間持ち堪えることができました。</p>
テロップ	<p>印象的なエピソード</p>
梅岡	<p>先ほどのことですが、結局5年生のクラスを持ち上ることはできず、その学年の子たちが卒業するときに、自分は一步引いた目で見えていたのですが、その学年の子どもたちの卒業式が終わってから、担任を持っていた子どもたちが数名僕のところに来てくれて、花束をくれました。その中に子どもや保護者の方からのメッセージがあって「梅岡先生との出会いで僕も教師を目指すようになりました。」とメッセージをいただいて自分自身としては、子どもたちと向き合うことに自信を持てていなかったのですが、自分が自分なりに一生懸命やっていたということが子どもにちゃんと伝わっていたのでとても嬉しく感じました。</p>
テロップ	<p>常勤講師時代の経験から今の自分の糧になっていることは？</p>
梅岡	<p>講師時代、経験も浅く、トラブルの絶えない日々を送ったこともありましたが、その中でも自分なりにまっすぐ頑張るということがとても大切だと感じました。自分がまっすぐ頑張っていると周りの先輩方も保護者の方も沢山支えていただいたので、採用されてからも子どもたちとも保護者の方たちとも誠心誠意を持って向き合うことを今でも大切にして毎日子どもたちと関わっています。</p>
テロップ	<p>京都市で働く魅力は？</p>

梅岡	<p>今年度から各学校に一人一台のタブレットが配備されることになったが、京都市の教育はいつも最先端を取り入れながら、常に新しいことを子どもたちに教えていくところが、京都市の教育の強みでないかと思います。今、自分自身もGIGA主任を担当しているが、毎日、京都市全体の教職員で一丸となって情報交換したり、子どもたちのために何かできることはないかを皆で考えて進めていけるところが京都市の教員として働く一番の魅力ではないかと思っています。周りの人が頑張っている姿を沢山見ると自分も頑張ってもっともっとできるようになりたい、教師として成長していきたいと毎日感じながら仕事しています。京都市は子どもたちのために熱心に考えて、日々指導していける素晴らしい職場だと感じています。</p>
テロップ	京都市で教師を目指す方に一言
梅岡	<p>どの職場でも共通していたのは本当に周りの先生が温かく支えてくださる職場が沢山ありました。ぜひ皆さんも子どもたちの未来のためにそのような職場と一緒に頑張っていきましょう。</p>
ナレーション	私たちは京都で先生になりたいというあなたをお待ちしています。